

地域密着型サービス運営会議 報告書

事業所名称 デイサービスきねづか
 サービス種類 地域密着型通所介護
 開催日時 令和8年3月13(金曜日)10時15分～11時15分
 出席者 6名(詳細は下記による)

事業所	3名	利用者	0名
利用者家族	1名	地域代表者(民生委員)	1名
松江市職員	0名	包括支援センター	1名
知見を有する者	0名	その他()	0名

1. 活動状況報告

- ・1月6日(火曜)午前10時18頃の島根県東部の地震発生時はデイサービスを営業中でした。利用者、職員ともビックリしました。余震があり、利用者にはデイルームの机の下方、各椅子に使用している座布団類による頭部保護の徹底、脱出先玄関の地震による歪みに対応するため玄関の開放を実施しました。
- ・ライフラインの停止(一時停電あり)、利用者の体調悪化や施設の被災もなく、営業を継続しました。当日は利用者自宅の様子や付近の状況確認のため早めの送りとしました。
- ・新型コロナウイルス感染症は落ち着いて来つつありますが、季節性インフルエンザに罹患する利用者、職員およびその家族が一定数います。本人発症の場合、家族の濃厚接触が考えられる場合は、発症日を0日として5日間の休業を実施しています。
- ・うがい、手洗い、アルコール消毒、換気、手すり等の消毒、室温、湿度管理やバイタルチェック(朝、午後の検温)様子観察を行い、感染予防を継続しています。
- ・利用者のマスク着用は、感染症が気になる方には着用していただいています。
- ・行事は、密にならないように行っています。

(1) 事業実績

利用者一覧

	利用者数	延べ利用者数	開所日数	1日平均数
9月	39	316	22	14.4
10月	35	324	23	14.1
11月	34	273	20	13.7
12月	33	280	21	13.3
1月	33	277	20	13.9
2月	33	244	18	13.6

(2) 介護度別利用実績

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
9月	2人 (5.1%)	5人 (12.8%)	8人 (20.5%)	14人 (35.9%)	7人 (17.9%)	2人 (5.1%)	1人 (2.6%)	0人
10月	2人 (5.7%)	5人 (14.3%)	7人 (20%)	12人 (34.3%)	6人 (17.1%)	2人 (5.7%)	1人 (2.9%)	0人
11月	2人 (5.9%)	5人 (14.7%)	5人 (14.7%)	11人 (32.4%)	7人 (20.6%)	3人 (8.8%)	1人 (2.9%)	0人
12月	2人 (6.1%)	4人 (12.1%)	6人 (18.2%)	9人 (27.3%)	8人 (24.2%)	3人 (9.1%)	1人 (3.0%)	0人
1月	2人 (6.1%)	4人 (12.1%)	5人 (15.2%)	10人 (30.3%)	7人 (21.2%)	4人 (12.1%)	1人 (3.0%)	0人
2月	2人 (6.1%)	6人 (18.2%)	4人 (12.1%)	10人 (30.3%)	7人 (21.2%)	3人 (9.1%)	1人 (3.0%)	0人

(3) 行事

10月	足湯	1月	新春のお茶会
11月	お食事会	2月	節分会
12月	クリスマス会		

(4) 研修について

- 10月 ・緊急時対応について
 - ・BPSD（行動心理障害）を正しく理解し、早期対応方法について話し合い
- 11月 ・BCP研修（業務継続計画）（感染症発症）
 - ・インフルエンザ対策
- 12月 ・接遇、苦情解決について
 - ・虐待防止と身体拘束防止について
- 1月 ノロウイルスについて
- 2月 プライバシー保護について

2. 議題

(1) 事故報告について（令和7年10月～令和8年2月）

8件（松江市への報告や病院等への搬送を要する事故報告：なし）

報告①（事故状況と対応）

- ・令和7年11月 連絡帳や食薬を整理していたら、肩をたたかれ振り向くと利用者が足を滑らせ尻もちをつかれた。
- ・身体状況の確認を実施したが外傷が見られなかった。そのち様子観察。ご家族に報告し謝罪をおこない、引き続き様子観察をおこなう。

（今後の対応）

- ・利用者に背を向けて業務にあたっていたので、今後は利用者側が見えるように食薬整理など、テーブルへの着座位置を変更して利用者が見える位置で作業を実施する。

- ・利用者の立ち上がりなどの行動が良くわかり、視界の中でも動きが把握できるように心がける。

報告②（事故状況と対応）

- ・令和7年11月 利用者の口が動いており、口の中のものを取り出してもらおうと、ティッシュを食べておられた。すぐに吐き出していただいた。

（今後の対応）

- ・食品と区別がつかない様子のため、手の届かない位置へティッシュやごみ入れを置かずに見守りをおこなう。

報告③（事故状況と対応）

- ・令和7年11月 トイレ内よりコール。対応者が確認すると、便器の前で両膝を付いておられる状態であった。

- ・身体状況の確認を実施したところ、右眉毛上に縦2cm程度の切り傷があった。出血は確認されなかった。

- ・看護師が状況を視認し、カットバンで切り口を保護する処置を実施した。

- ・ご家族に報告し謝罪を行う。施設での様子観察の継続と、帰宅後の様子観察をお願いする。

（今後の対応）

- ・便座に座られるまで、見守りを実施する。

- ・排泄後コールを押していただき、立ち上がりの様子を現認する。

報告④（事故状況と対応）

- ・令和7年12月 スライドウォーカーを使用し歩行運動時に足が滑って転倒された。

- ・看護師により身体状況を確認したところ、外傷はなく様子観察とする。

- ・ご家族に報告し謝罪を行う。施設での様子観察の継続と、帰宅後の様子観察をお願いする。

（今後の対応）

- ・下肢筋力低下もあるため、靴下を「すべり止め」付きに変更いただくようお願いする。

報告⑤（事故状況と対応）

- ・令和8年1月 迎え時の公用車に乗り込む際、ステップに足が引っ掛かり車両に足をぶつける。

- ・入浴時にぶつけたと思われる傷を発見する。看護師により身体状況を確認し、傷の保護を行う。

- ・上記の対応を含め、ご家族に報告し謝罪を行う。

（今後の対応）

- ・しっかりと声掛けを行い、危険な状態とならないように注意し、危険を感じたら直ぐに支えられるように対応する。

報告⑥（事故状況と対応）

- ・令和8年1月 午睡後ベッドからの立ち上がる介助を行っていたが、利用者の足が滑りベッド上に尻もちをつかれた。

- ・看護師により身体状況を確認したところ外傷はなく、様子観察を行う。

- ・上記の対応を含め、ご家族に報告し謝罪を行う。

(今後の対応)

- ・不安定な場所（ベッド上、浴室等）での利用者の方々における立ち上がりには、各利用者の身体状況を踏まえた介助方法を行う。
- ・滑り止めのある靴下を依頼する。
- ・デイルームの床を月1回拭き掃除をおこなう。

報告⑦（事故状況と対応）

- ・椅子からずり落ちて尻もちをつかれる。
- ・看護師により身体状況を確認したところ外傷はなく、様子観察を行う。
- ・上記の対応を含め、ご家族に報告し謝罪を行う。

(今後の対応)

- ・帰宅願望があり、玄関の方向に体を向けられるため、席の移動を検討する。

報告⑧（事故状況と対応）

- ・令和8年1月 ナースコールが鳴りトイレに行くと便座の下に座り込んでいた。
- ・下着、ズボンを自分で下ろそうとしたら、足が滑ったと話された。
- ・身体状況を確認し、打撲などの打ち付けや外傷のないことを確認した。

(今後の対応)

- ・身体の筋力低下があるため、排泄後ナースコールを押していただき、介助を行う。

※幸いにも大きな事故に発展していないが、危険な兆候とも捉えられるので、ひとつずつ危険な状況とないように、各ステップにおいて確認しながら対応するよう心掛けていく。

(2) ウェブで研修に参加について

- ・11月：虐待防止と身体拘束防止について
- ・1月：介護事故トラブルを防ぐポイントについて、それぞれ参加

(3) 満足度アンケートの実施…令和8年2月に実施。

(4) 業務継続計画は、引き続き避難時に必要と思われる物品（簡易トイレ、アルミ防寒フィルムなど）、期限切れのミネラルウォーターは生活用水としてそのまま配置中

(5) 地域とつながりを持つための工夫、その他

- ・お話ボランティア受け入れ（毎週木曜日 10時～11時）…1名
- ・本庄公民館主催の本庄文化祭へ、デイルームで製作した作品出展
- ・2月9日（月曜）10日（火曜）、本庄地区は積雪40cm以上あり、所要道路や利用者自宅搬送の除雪ができておらず、安全な送迎ができないうえ、利用者の安全確保が困難と判断し休所としました。

3. 意見交換

(地域包括より)

- ・事故報告が多くなったとの報告があったが、丁寧に対応がしてあると思った。
 - ・トイレ内での事故はプライバシー保護もあるので、今後とも協議を重ねて対応してほしい。
- (きねづか) 大きな事故が無くよかった。今後も利用者の状況を見ながら介護に努めたい。

(民生委員より)

- ・事故発生時に看護師に身体状況確認を行っているが、常に看護師がいるのか
- (きねづか) 現在午前中勤務となっている。看護師不在時には野津医院長や、医院の看護師と連携がとれるよう対応している。

(民生委員より)

- ・研修報告で「BPSD」とあるがどのようなものか。
- (きねづか) 認知症の中核症状(記憶障害や見当障害など)に付随して現れる周辺症状、行動心理症状のことと伝える。

(民生委員より)

- ・1月6日の地震の際は、屋外に出る対応はしなかったのか。
- (きねづか) 毛布や布団を一人一人に渡して身体保護に努めた。1月の寒い時期なので屋外に避難はせずに、玄関の開放等により屋外避難がすぐできるよう対策をとった。

(ご家族より)

- ・自宅で同じことを毎日のように話したり、昨日できたことができなくなったりしている。
- (きねづか) ご自宅でもあたたかく見守りを行っておられる。介護の負担軽減のためにも、今後ともケアマネジャーなどに相談をされ、負担とならない介護もお考えください。

4. その他

- ・次回令和8年度第1回運営会議・・・令和8年9月～10月頃開催予定

※

事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか	○